

泉先輩
おうちに
着きましたよ！



ごくろう！
お礼にちゅーして
あげよう なんちつて
えへへ



泉先輩：
普段は真面目なのに
酔うとこんななんだ…



ううう
シャワー
めんど…
朝で
いいか

泉先輩の
蒸れた足跡

むじり……

俺と先輩のふたりは外回りの営業で一日中歩き回る

そんな先輩のパンプスの中は
蒸れ蒸れでインソールの指先には
足指の跡がくつきりと！

ホカホカ

ああ
ダメだ……
こんなこと

スウー

俺も
かなり
酔ってるな

はあー

泉先輩の
ニオイ……

五臓六腑に
染み渡る





翌日、早朝にいつもより
早く出社するようにと
泉先輩に呼び出された

チ
チ
チ

つまり足以外の
体には一切
触れてすらいないって
こと!?

じょわ~

ハ：ハイ!!
誓って足以外には
何もしていません!!
何でもしますので
ケーサツだけは!!

ふうん

うっ!!

足だけで
あんなに
出すんだ?

どうしたの？
今ので感じたの？

…ペニスを
出さない

えっ

なんでも
言うこと聞くんでしょ？
それともケーサツ…

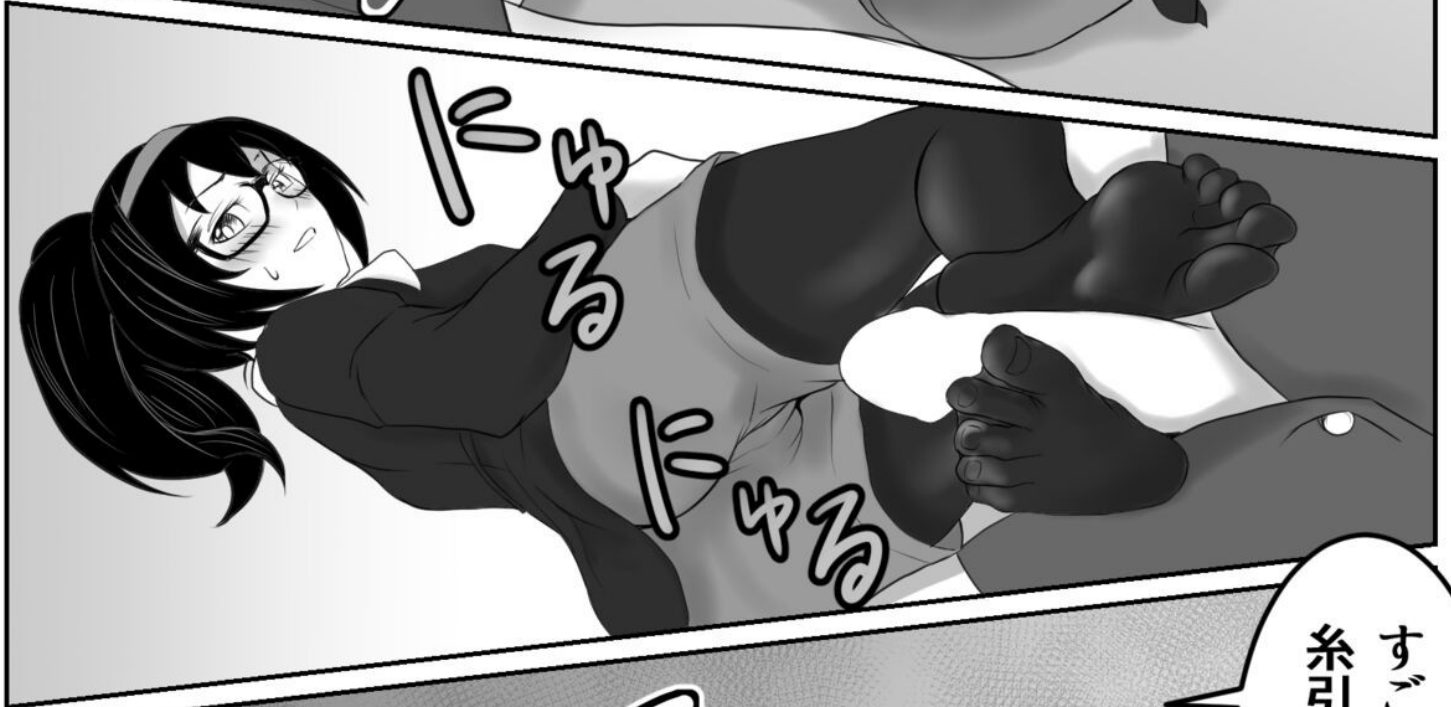
あわわ…
わかりました!!

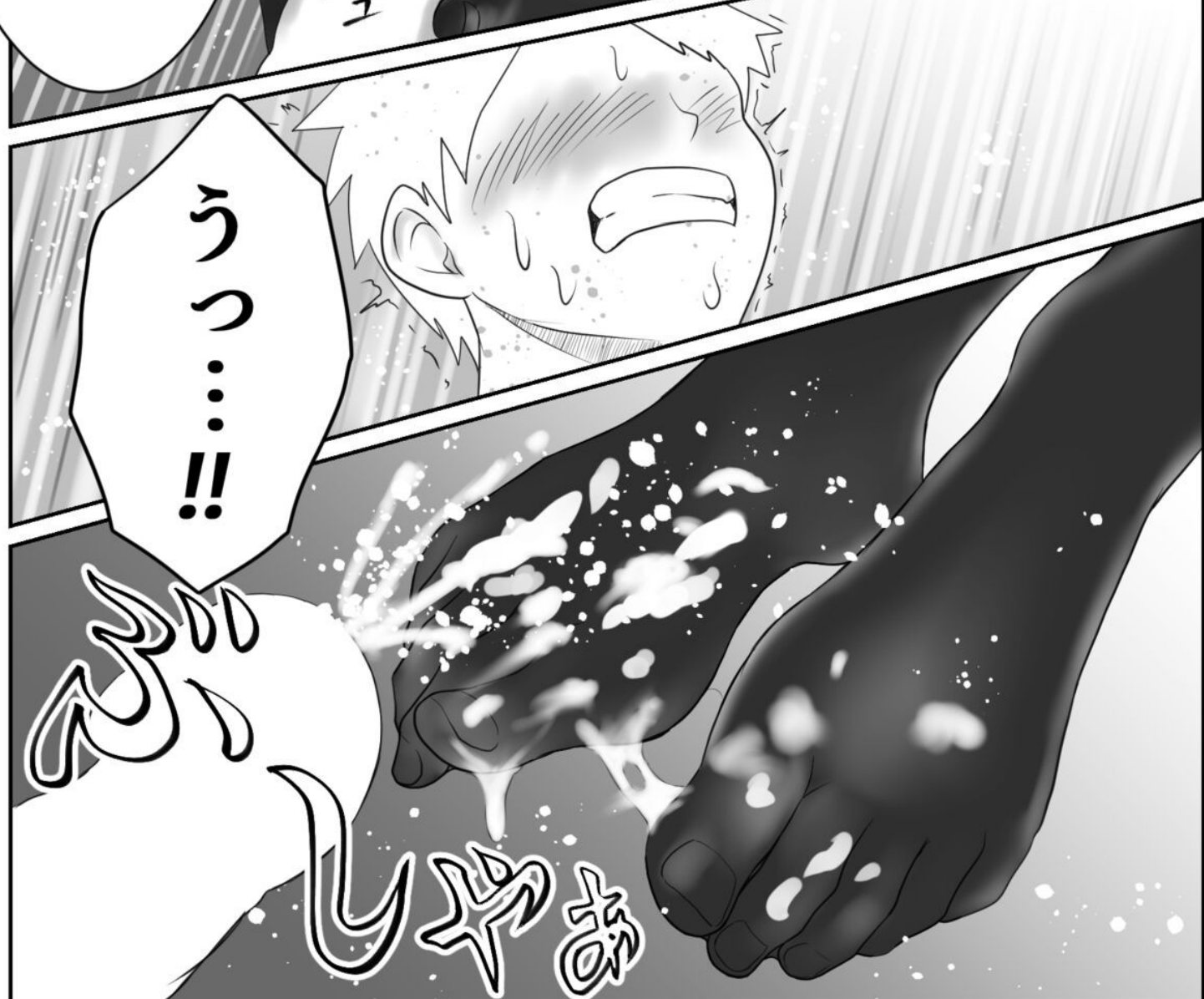


あっ!!



本当に
踏まれた
だけで…





あらあ
またこんなに

先輩の足
汚しちゃって♡



さあ きょうも
一日歩き回るわよ！

